



平成 22 年 8 月 3 日

各 位

株 式 会 社 ソ ル ク シ ー ズ  
代 表 取 締 役 社 長 長 尾 章  
(コード番号：4284)

問 い 合 せ 先 執 行 役 員 石 田 穂 積  
経 営 企 画 室 長

T E L 0 3 - 6 7 2 2 - 5 0 1 1

## その他の関係会社の異動に関するお知らせ

当社のその他の関係会社であった丸紅株式会社が、平成 22 年 8 月 3 日をもってその他の関係会社に該当しないこととなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 異動に至った経緯

丸紅株式会社から、当社に対し、同社の保有する当社普通株式 2,688 千株（総議決権数の 20.9%）のうち 650 千株につき売却したい意向が示され、当社は経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、当該株式を自己株式として取得いたしました。（詳細は、平成 22 年 8 月 2 日付の「自己株式の取得及び立会外取引市場における自己株式の取得に関するお知らせ」及び本日付の「立会外取引市場における自己株式の取得結果及び取得終了に関するお知らせ」をご参照下さい。）

この結果、同社の保有する当社株式は 2,038 千株（同時に実施した別の 600 千株の自己株式の取得も考慮した総議決権数に対する比率は 17.5%）となり、同社との間に当社に重要な影響を与えることができると認められるような特別な関係がないため、当社は同社の財務諸表等規則第 8 条 5 項に規定する関連会社に該当しないこととなり、当社は当社のその他の関係会社に該当しないこととなりました。

#### 2. その他の関係会社に該当しないこととなった会社の概要

- |                 |                       |
|-----------------|-----------------------|
| (1) 名 称         | 丸紅株式会社                |
| (2) 本 店 所 在 地   | 東京都千代田区大手町一丁目 4 番 2 号 |
| (3) 代 表 者       | 代表取締役社長 朝田 照男         |
| (4) 主 な 事 業 内 容 | 総合卸売業                 |
| (5) 資 本 金       | 262,686 百万円           |
| (6) 設 立 年 月 日   | 1949 年 12 月 1 日       |

(7) 事業年度の末日 3月31日

(8) 連結純資産 7,997億円(2010年3月末)

(9) 連結総資産 45,866億円(2010年3月末)

(10) 大株主及び持株比率

日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6.06%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4.19%
株式会社損害保険ジャパン	3.23%
東京海上日動火災保険株式会社	2.87%
明治安田生命保険相互会社	2.48%
ジェーピーモルガンチェースバンク	2.03%
株式会社みずほコーポレート銀行	1.73%
ザ・チェアスマンハットバンクエイアンド・エスエル私コパ・アカウント	1.59%
日本生命保険相互会社	1.50%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1.48%

(11) 当社との関係

資本関係	当該会社は当社株式 2,688 千株(発行済株式総数の 20.0%)を所有しています。
人的関係	当社は当該会社から出向者 1 名を受け入れております。
取引関係	当社と当該会社及び当該会社のグループ会社との間で相互に営業協力を行っている外、当該会社のグループ会社との間でシステムの受発注の取引があります。

### 3. 異動年月日

平成 22 年 8 月 3 日

### 4. 異動前後における当該株主の所有する議決権の数および所有割合

(平成 22 年 8 月 3 日現在)

	属性	議決権の数(議決権所有割合)		
		直接所有分	合算対象分	計
異動前	その他の 関係会社	26,880 個 (20.9%)	なし	26,880 個 (20.9%)
異動後		20,380 個 (17.5%)	なし	20,380 個 (17.5%)

議決権を有しない株式として発行済株式総数から控除した株式数

異動前(平成 22 年 6 月 30 日) 530,697 株

異動後(平成 22 年 8 月 3 日) 1,780,697 株

発行済株式総数 13,410,297 株

## 5 . 今後の見通し

丸紅株式会社は当社のその他の関係会社には該当しないことになりましたが、同社との業務提携（平成 19 年 11 月 6 日付け「丸紅株式会社との資本・業務提携に関するお知らせ」をご参照下さい。）には変更はなく、引き続き同社との事業上の協力、事業基盤強化面での協力等の推進により、企業価値の向上を図ってまいります。

以上